



Risk Analysis
Research Center

リスク解析戦略研究センター ニュースレター

News Letter

2023
December

2023年12月



カンボジア・モンドルキリ地方の生物多様性を誇る密林

Risk Analysis Research Center

CONTENS

- 02 1. 今月のトピックス
- 02 2. 各プロジェクトからのお知らせ
- データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
 - リスク基盤数理プロジェクト
 - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
 - 資源管理リスク分析プロジェクト
 - 金融リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
 - 地震予測解析プロジェクト
 - 時空間データ解析プロジェクト
- 04 3. センター事務局からのお知らせ

1. 今月のトピックス

統計数理研究所リスク解析戦略研究センターでは、プロジェクト研究に従事する意欲的な研究者を公募しています。

興味のある方は是非応募をご検討ください。

また、併せて、関係各位へご周知いただければ幸甚に存じます。

公募詳細、および、所定様式は下記 URL よりご確認ください。

<https://www.ism.ac.jp/risk/> (日本語)

<https://www.ism.ac.jp/risk/en/index.html> (English)

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 11月17日 11/24開催の公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウムに連携するイベントとして、独立行政法人統計センターが主体となった、共同利用研究集会「公的統計マイクロデータ利活用に関する研究集会」がオンラインで開催されました。

<https://www.nstac.go.jp/use/archives/event/>

- 11月24日「公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム 2023」をオンラインで開催しました。午前の部では「公的統計オープンデータに関するチュートリアル」と題し、一般的マイクロデータや SSDSE(教育用標準データセット)についての講演を行い、午後の部では「公的統計における二次的利用の新展開」「統計をめぐる諸課題に関する研究」と題して、2つのセッションを実施しました。参加者は約 114 名で盛況でした。

https://jmodc.org/event/sche_repo_2023sympo.php

(所内責任者：南 和宏 教授)

- 11月27日 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム運営委員会を開催しました。

(所内責任者：南 和宏 教授)

- 12月7-8日 岡山商科大学の佐井至道教授、金沢大学の星野伸明教授が企画している共同利

用研究集会「大規模データの公開におけるプライバシー保護の理論と応用」が統計数理研究所で開催される予定です。

■ リスク基盤数理プロジェクト

- 11月8-10日 統計思考院公募型育成事業による研究集会をハイブリッド形式で開催しました。

(所内責任者：栗木 哲 教授、志村 隆彰 准教授)

- 2024年2月14-16日 共同研究集会「無限分解可能過程に関する諸問題」を対面+オンライン (Zoom) によるハイブリッド形式で開催する予定です。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura>

(所内責任者：志村 隆彰 准教授)

■ 環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 11月1-3日 青森県青森市のブナ天然林施業指標林にて野外調査を行い、森林群集動態モデリングに関する研究打合せを行いました。

(所内責任者：島谷 健一郎 准教授)

- 2024年3月22日 ISM シンポジウムを開催予定です。現在は外国のキーパーソンとなる研究者と詳細を調整しているところです。なお、研究所内からは、加藤昇吾准教授、村上大輔准教授の協力も頂いています。

(所内責任者：金藤 浩司 教授)

■ 金融リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 今年度は、5月の統数研オープンハウスでの公開講演会の実施及び、8月のJAFEE-ISM 国際シンポジウムが開催されたこともあり、恒例の金融シンポジウムの開催は見送りましたが、来年度は開催する予定です。準備の為、日本銀行や金融庁との折衝を予定しています。

(所内責任者：山下 智志 教授)

■ 資源管理リスク分析プロジェクト

- 11月15-17日 カンボジア森林研究所にて統計数理ワークショップ「Applied Statistical Analysis with “R” Software for Forestry Studies 2023」を企画・開催しました。

(所内責任者：吉本 敦 教授)



- 11月18-20日 カンボジア・モンドルキリ地方にてフィールド調査を実施しました。

(所内責任者：吉本 敦 教授)

- 12月19-20日 ラオス国立大学にて統計数理ワークショップ企画・開催する予定です。

(所内責任者：吉本 敦 教授)

■ 地震予測解析プロジェクト

- 11月7日 第92回統計地震学セミナーと「Star-E および日伊共同プロジェクトの研究進捗状況に関するワークショップ」を統数研で開催し

ました。

https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg_statsei_seminars.html

(所内責任者：熊澤 貴雄 特任准教授)

- 11月7-18日 イタリア国立海洋応用地球物理学研究所 Stefania Gentili 上席研究員が地震グループを訪問し、国際共同研究を行いました。
- 11月20-21日 中国地震局地球物理研究所 (MOU 締結機関) でセミナーを行いました。

(担当者：Wu Stephen 准教授)

- 11月23日 -12月22日 中国科学院大学 Yicun Guo (郭一村) 助教が地震グループで、Star-E 研究プロジェクトの研究応援を行っています。

(所内責任者：庄 建倉 教授)

- 庄建倉教授と Giuseppe Petrillo 特任助教との共著論文「Verifying the Magnitude Dependence in Earthquake Occurrence」(地震発生のマグニチュード依存性の検証)が PHYSICAL REVIEW LETTERS (Vol.131, Iss.15—13 October 2023) で発表されました。

- 11月30日 国土地理院の第241回地震予知連絡会定例会で北海道・東北沖の地震活動と能登半島群発地震に関する招待講演を行いました。詳細は統数研プレスリリースに掲載されています。

<https://www.ism.ac.jp/ura/press/ISM2023-08.html>

(講演者：尾形良彦特任研究員(統数研名誉教授)、熊澤 貴雄 特任准教授(統数研)、楠城一嘉特任教授(静岡県立大学))

- 12月11-15日 米地球物理学連合 (AGU) 2023 meeting で、庄建倉教授提案の地震学セッション S029 が開催される予定です。

(所内責任者：庄 建倉 教授)

■ 時空間データ解析プロジェクト

- 11月3日 -12月13日 マッコーリー大学 (オーストラリア) の Pavel Shevchenko 教授を招聘して、気候変動に関する共同研究を行っています。

(所内責任者：村上 大輔 准教授)

- 12月20日 台湾アカデミアシニカを訪問してセミナーを開催する予定です。

(所内責任者：村上 大輔 准教授)

- 2024年2月2日 公開シンポジウム「COVID19

データ解析「今後のパンデミックのために」をハイブリットで開催の予定です。京都大学の福島雅典名誉教授、東北大学の本堂毅准教授を招待する予定です。

(所内責任者：村上 大輔 准教授)

- 2024年2月8日 リーディング DAT L-S 講座で「時空間モデリング：基礎から最近の発展まで」を開催の予定です。

(所内責任者：村上 大輔 准教授)

4. センター事務局からのお知らせ

- 11月のリスクセンター運営会議の議題
 - ・ リスクセンター PD の面接結果と採用の決定
 - ・ リスクセンター PD の新規募集について
 - ・ 本年度予算の執行について
 - ・ NOE 委員会提出資料（中間活動報告）
 - ・ 事務局からの連絡
 - ・ 各プロジェクトからの報告
 - ・ その他
- 次回の会議は 2024 年 1 月 12 日（金）11:00 ~ の予定です。

2023/11/30